

角田支局記者 会田正宣 の Let's KAKUDA!

「戦争と暮らし展」

前回に続き角田市郷土資料館の戦争と暮らし展の解説です。お披露目された従軍カメラマン佐藤一郎さんの写真を取り上げます。ほとんどの写真が、日時や場所の記録がはっきりしないのが残念ですが、公的な写真は軍所有で、個人の手元には公的記録から漏れた物が残った事情を反映しているでしょう。満州事変に当たった仙台の旧陸軍第二師団の陣中日誌を取材したことがあります。公的記録の陣中日誌は敗戦時に処分が命じられ、日誌が残されているのは珍しいとのことでした。それと同様、軍の写真が個人所蔵で残り、地元で身近に見学できるのは貴重な機会と思います。

写真は第十三師団の記録とされます。第十三師団は日露戦争時に編成され、いったん軍縮で解団されましたが、日中戦争で再び編成されました。南京にも進軍し、南京事件にも関与したとされます。展示物のうち、記録がはっきりしているのが湖北省・宜昌への入城。

蒋介石の中国国民党政府は日本との戦いの中で、南京から重慶に逃れましたが、蒋介石に圧力を加え和平工作を結ばせるため、宜昌作戦が行われ



宜昌入城（ぎしようにゆうじょう）

その宜昌を陥落させたときの写真です。日本軍は宜昌占領して一度放棄した際食糧を投棄しました。宜昌を再び占領することになって困窮します。日本軍は三光作戦と言われる略奪的な現地調達を行うようになりますが、宜昌での行動は先駆ける一端と言えます。兵站をろくに考えなかった日本軍の戦略、定見のなさが伺えます。

美しい着物の女性たちの写真は宮城県からの慰問団です。慰問団のことは聞いたことがありましたが、写真を見るのは初めてで、兵營の日常が想像されます。

河北新報角田支局 会田正宣
kakuda@po.kahoku.co.jp ※連絡の行き違い防止のため、配達関連の連絡は販売所までお願いいたします。→
TEL 0224-62-1568/FAX 0224-62-0707

中国人が小旗を振る姿は、個人的には「五族共和」について考えました。日本は清のラストエンペラー溥儀を皇帝にまつり、満州国を建国しました。その主要スローガンが五族共和でしたが、実態は日本による支配でした。明治時代の「脱亜入欧」から戦争時の「大東亜解放」へ、亜細亜のとらえ方は大きく転換します。

司馬遼太郎などが指摘した、近代日本は日露戦争勝利を境に転落していった歴史を感じます。



旗を振る中国人たち



宮城県慰問団

編集後記

●残念ながら楽天イーグルスはクライマックスシリーズ・ファイナルで負けてしまいました。則本投手の登板時、嶋捕手を休ませたのが勢いを止めてしまった原因じゃないかとモヤモヤが残りました。来季日本一に向けての戦力アップを切に願うばかりです。●セ・リーグは横浜DeNAベイスターズが見事「下剋上」を果たし日本シリーズに進出！熊原健人選手にも、いずれはこういう大舞台で活躍してほしいものです。●あんふいにでは市内の皆様からの楽しい話題やイベントのお知らせ、スポーツ団体の団員募集などの情報提供をお待ちしております。お気軽にご連絡ください。●宮城のスポーツ情報や東北出身選手の情報は是非河北新報で♪

次回「あんふいに」は11月26日(日)発行予定です。

☆皆様からのイベント情報等をお待ちしています。原稿は毎月二十日頃までに、当店へ直接お持ちいただくか、FAXまたはメールにてお送り下さい。

編集 河北新報目黒新聞店
発行 〒981-1505
角田市角田字泉町137-2
フリーダイヤル (読むニュース)
0120-46-2004

皆様の元気のお手伝いを

月刊 あんふいに

第351号
平成29年11月号
【毎月最終日曜日発行予定】

この度の台風21号で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。また、配達遅れなどで多くの読者の皆様にご迷惑をおかけしました事を、心よりお詫び申し上げます。

わが家のカレンダー プレゼント!!

いつも河北新報・朝日新聞・毎日新聞をご愛読いただき、誠にありがとうございます。目黒新聞店では、日頃のご愛顧に感謝して、ご家族やペット、趣味など記念や思い出に残したい写真を「オリジナルカレンダー（2018年上半期用）」にして無料でプレゼントいたします。



- 応募条件/河北新報を現在6ヶ月以上ご購入いただいている方、または新規に6ヶ月以上ご購入いただける方。※1購読につき1枚のサービスとさせていただきます。2枚以上(2種類も含む)ご希望の場合は有料となります。(追加1枚につき300円頂戴します。)
- 仕上がり/カラーA3サイズ(297×420mm) 2018年1月から半年間のカレンダーをいれ、ラミネート(パウチ)加工してお渡しいたします。
- 応募方法/下記の申込書に必要事項を記入し、カレンダーに載せたい写真を同封の上、河北新報角田販売所目黒新聞店まで直接お持ち込み下さい。
- ※ 写真のサイズは『【サービス判】から【A4(210×297mm)】』までとさせていただきます。なお、受注管理のため、写真を入れた封筒に【お名前】【ご住所】の記入をお願いいたします。
- ※ 写真はカレンダーと一緒に返却いたします。
- 応募受付/11月1日(水)～11月15日(水)まで
- お受け取り/出来上がり次第順次ご連絡差し上げますので、引換券の日付をご確認の上、当販売所までお受け取りに来ていただきますようお願い申し上げます。

目黒新聞店『わが家のカレンダー』プレゼント 申込書

ご住所 _____ 電話番号 _____

ご契約者名 _____ 年齢 _____ 才 _____

No.	購読内容(どちらかに○を)
枚	・現在購読中
円	・新規で6ヶ月購読希望(平成 年 月から)
出来上がり 予定日	・ご希望枚数()枚

※2枚目以降は1枚につき300円となります。
※お預かりした個人情報適切に管理いたします。

わが家のカレンダー引換券

お名前 _____

ご住所 _____

No.	枚	円
出来上がり 予定日	角田字泉町137-2 目黒新聞店 ☎63-3154	